

龍谷大学深草町家キャンパスの利活用について（龍谷大学）

1. 町家キャンパスに係る基礎情報

規模	木造2階建て 敷地面積(519.2㎡)
所在地	京都市伏見区深草直違橋6丁目303番地
築年数	151年(1861年築)
所有者	小西吉治氏の父親が所有(管理者は小西吉治氏)



2. 町家キャンパスの利活用について

地域住民が親しみを持ちやすい「町家」を拠点にした新たな取り組みです。子ども、大学生、高齢者、留学生など、異世代、異文化といった多面性を持った地域連携事業を展開していく予定です。具体的な交流活動は以下のとおりです。

(1) 学生・教員等と地域住民との協働活動・交流等

① 学生・教員等と地域住民との協働企画による活動

[活用例]

- ・ 学内共同研究グループや学生サークル等が地域住民と協働しながら、例えば、まちあるき、お祭り、各種マップ作りなどの企画や住民の意識調査など地域活性化に資する活動の実施



② 学生・教員等と地域住民との交流活動

[活用例]

- ・ 地域の将来や課題等について意見交換をする車座ミーティングの実施
- ・ 地域の子どもたちと本学の学生・教職員との交流・連携をベースにした教育プログラムの実施
将来的には休暇期間中の地域の子ども達を対象とした町家での課外教育支援プログラム「夏のがっこう」や、地域住民と協力しながら開催する「啓発的な教室（そろばん、囲碁・将棋、英語、伝統芸能、かるた、絵本の読み聞かせ、紙芝居等）」も視野に入れる。
- ・ 地域住民と本学の留学生との異文化交流の実施
留学生それぞれの国の歴史・文化の紹介、各国の言語での会話教室等のセミナーの実施



③地域住民を対象とした講演会・展覧会・文化的催し等の開催

[活用例]

- ・学生サークルによる演奏会、展覧会の実施
- ・土間や蔵を利用した地域住民も参画する展覧会の実施
- ・REC コミュニティカレッジ、REC ジュニアキャンパス、龍谷講座などと連携
- ・町家の一日生活体験の実施



④深草商店街事業への協力、商店街活性化支援活動

[活用例]

- ・経済産業省の補助事業に採択された深草商店街活性化事業への支援
- ・学生の自主的な活用提案イベントによる参加



⑤「深草暮らしの交流サロン」と連動した各種支援活動

[活用例]

- ・子育て支援、買い物支援、高齢者サロン、高齢者支援活動、障がい者との交流および支援活動、多世代交流サロン（団塊世代の「地域デビュー」支援を含む）などの支援活動

⑥地域の情報発信

[活用例]

- ・ホームページの作成およびインターネット活用への支援

(2)教育・研究関係

①学部・大学院の演習の教室

[活用例]

- ・通常のゼミ教室として利用のほか、プレゼン会場、プレゼン発表直前の準備活動場所、卒業論文パネル展示会場としても利用が見込める。



②学部・大学院の講義の教室

[活用例]

- ・フィールドワーク系科目の実習教室としての利用のほか、茶道や華道等の実技科目や体験授業の教室としての利用が見込める。

③新しい時代のPBLあるいはアクティブラーニングの地域連携拠点

[活用例]

- ・新しい時代のPBL あるいはアクティブラーニングによる学習展開に好適な課題と地理的距離にある地域連携拠点を確保することができる。

④地域との協働を促進するための調査・研究活動の拠点

[活用例]

- ・学内の共同研究プロジェクトや個人研究の活動場所のほか、学生の伏見区内の調査拠点としての利用が見込める。学内の共同研究室と同様に会食も可能とし、地元の飲食店にケータリングを依頼するなどして地元商店街の活性化にも貢献が見込める。

(3) 課外活動・学生支援関係

①サークル活動における練習・稽古場

②サークル活動における発表会・展覧会等、成果発表の場

③学生の憩いの場

[活用例]

- ・授業時間の都合上、時間の空いている学生に対してゆったりとくつろげる空間を提供



3. 深草町家を拠点とした活動のエリア

活動のエリアは、深草町家のある本町通り(直違橋通り)を重点地域とし、「砂川学区」及び「深草学区」を中心に関連するエリアも活動のエリアとします。

(別紙「深草町家キャンパスを拠点とした地域連携・協働の取り組みにおける活動のエリア」参照)

4. 連携予定団体

連携する団体は以下のとおり予定しています。

- ①砂川学区自治連合会及び深草学区自治連合会
- ②深草商店街振興組合
- ③深草暮らしの交流サロン運営委員会
- ④伏見区役所深草支所
- ⑤各小学校・中学校

5. 町家キャンパスの管理運営について

町家キャンパスの日常的な管理・運営体制は以下のとおり予定しています。

①開館日程、開館時間

開館日	火曜日から土曜日 ※その他必要に応じて臨時に開館することがあります
休館日	日・月曜日及び12月29日～1月5日 ※その他必要に応じて休館することがあります
開館時間	11:00～20:45 ※その他必要に応じてその時間を延長又は短縮することがあります

②NPO法人による管理・運営体制

本学の教職員及び地域住民を社員とするNPO法人（現在申請中）に町家キャンパスの業務の一部を委託する予定です。

なお、学内に「深草町家キャンパス管理運営委員会」を設置し、事業計画や運営方針等の政策的な部分を担うこととし、NPO法人は、町家の日常的な施設の管理運営や深草町家キャンパス管理運営委員会が決定した事業の運営について委託された業務を担うこととなります。

以上

※ 活動写真は、本学町家キャンパス「龍龍」(滋賀県大津市)での様子です

※ 本学町家キャンパス「龍龍」について:

<http://www.ryukoku.ac.jp/apps/www.soc.ryukoku.ac.jp/blog/?p=41>

■深草町家キャンパスを拠点とした地域連携・協働の取り組みにおける活動のエリア



龍谷大学 深草キャンパス



龍谷大学
RYUGOKU UNIVERSITY

地元自治連合会

地域住民を対象とした講演会・展示会・文化的催し等の開催



深草暮らしの交流サロン「ふかふか家」

深草商店街事業への協力、商店街活性化支援活動

伏見区深草支所

深草暮らしの交流サロン「ふかふか家」と連動した各種支援活動



小学校・中学校

地域の情報発信



学生・教員等と地域住民との交流活動



学生・教員等と地域住民との協働企画による活動



授業の教室
新しい時代のPBL あるいはアクティブラーニングの地域連携拠点

サークル活動における発表会・展示会等、成果発表の場



龍谷大学深草町家キャンパス

NPO法人深草・龍谷町家コミュニティが日常的な施設の管理・運営を行う

龍谷大学深草町家キャンパス活動イメージ

※町家での活動のイメージは、龍谷大学社会学部協理の親んでいる大岡町の町家キャンパス（龍龍山）での取組の組みを使用しています。